知りたい・学びたい・深めたい！

静岡市教育センターの希望研修

令和５年度　保存版

研修パンフレット

資質能力	No	研修名	講師	形態	開催日
学習指導力	1	「深い学び」の実現に向けた授業づくり	澤井陽介 大妻女子大学 教授	集合 オン	7月21日 （金）
	2	子どもの資質・能力の育成を目指した学習評価	田村　学 國學院大學 教授	集合 オン	7月7日 （金）
	3	授業づくり研修　国語科	鈴木太郎 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合 オン	7月28日 （金）
	4	授業づくり研修　小学校社会科	小倉勝登 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	7月27日 （木）
	5	授業づくり研修　中学校社会科（公民的分野）	磯山恭子 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	8月8日 （火）
	6	授業づくり研修　算数・数学科	笠井健一 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合 オン	8月1日 （火）
	7	授業づくり研修　理科	有本　淳 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	8月3日 （木）
	8	授業づくり研修　音楽科	平野次郎 筑波大学 附属小学校教諭	集合	8月8日 （火）
	9	授業づくり研修　図画工作・美術科	奥村高明 日本体育大学 教授（元教科調査官）	集合	8月4日 （金）
	10	授業づくり研修　技術・家庭科（技術分野）	室伏春樹 静岡大学 講師	集合	7月31日 （月）
	11	授業づくり研修　家庭、技術・家庭科（家庭分野）	勝田映子 帝京大学 教授	集合	8月4日 （金）
	12	授業づくり研修　外国語活動・小学校外国語科	直山木綿子 文部科学省初等中等 教育局視学官	集合	7月18日 （火）
	13	授業づくり研修　中学校外国語科	入之内昌徳 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	7月28日 （金）
	14	授業づくり研修　道徳科	浅見哲也 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	8月7日 （月）
	15	授業づくり研修　生活・総合的な学習の時間	齋藤博伸 国立教育政策研究所 教育課程調査官	集合	7月26日 （水）
	16	新聞を活用した授業づくり	矢澤和宏 静岡新聞社	集合	8月7日 （月）
	17	運動好きの児童を増やすための実技指導研修会(小学校)	坂部真史 ヤマ・ スポーツクラブ	集合	8月4日 （金）
	18	運動好きの生徒を増やすための実技指導研修会(中学校)	小野澤宏時 静岡県ラグビー フットボール協会	集合	7月31日 （月）
	19	水泳実技指導研修会	杉山　勉 静岡県スイミング クラブ協会	集合	6月14日 （水）

資質能力	No	研修名	講師	形態	開催日
生徒指導力	20	アンガーマネジメント研修	佐藤恵子 アンガーマネジメント ジャパン代表理事	集合	6月23日 （金）
	21	性の多様性研修 ～性的マイノリティーについて理解しよう～	松尾由希子 静岡大学 准教授	集合	12月13日 （水）
	22	子どもが変わる学級づくりのポイント	久我直人 鳴門教育大学 教授	集合	7月10日 （月）
	23	子どものレジリエンスを育てるには	小林朋子 静岡大学 教授	集合	6月12日 （月）
	24	不登校支援のプロセス	伊田勝憲 立命館大学 教授	集合 オン	9月12日 （火）
	25	特別支援教育研修 ～通常級における発達障害のある子どもへの支援～	井上秀和 特別支援教育総合研究所 統括研究員	集合 オン	6月21日 （水）
	26	教育のユニバーサルデザイン１ 発達障害の理解と支援	野村和代 常葉大学講師 医学博士	集合	5月9日 （火）
	27	教育のユニバーサルデザイン２ 支援が必要な子へのアセスメント	石川慶和 静岡大学 准教授	集合	7月20日 （木）
	28	教育のユニバーサルデザイン３ 通常学級のUD～学級経営編	阿部利彦 星槎大学大学院 教授	オン	6月9日 （金）
	29	教育のユニバーサルデザイン４ 通常学級のUD～授業編	阿部利彦 星槎大学大学院 教授	オン	8月7日 （月）
課題対応力	30	魅力と特色ある学校づくり	竹崎優子 義務教育学校 土佐山学舎 元校長	集合	10月20日 （金）
	31	情報活用能力を育む授業づくり ～本とICTのベストミックス～	塩谷京子 放送大学 客員准教授	オン	7月5日 （水）
	32	子どもを育てる保護者との信頼関係づくり	小野田正利 大阪大学 名誉教授	集合	6月20日 （火）
	33	地域とともにある学校づくり ～小中一貫コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組のために～	西 孝一郎 文部科学省 CSマイスター	集合	8月2日 （水）
	34	日本語指導 ～外国につながりのある子どもたちへのきめ細かな支援～	未定	集合	8月3日 （木）
マネジメント力	35	ファシリテーションで育む３つの教師力 ～マネジメント力・授業力・モチベーション～	イムソネ イークルール 株式会社CEO	集合	6/19(月) 7/24(月) 9/22(金)
	36	学校安全・リスクマネジメント研修	木宮敬信 常葉大学 教授	集合	10月30日 （月）
	37	教師の働き方 意識改革	庄子寛之 東京都 公立小学校教諭	集合	1月19日 （金）
	38	学校に関する訴訟・判例 ～学校の危機管理のポイントはこれだ～	興津哲雄 弁護士	集合	1月15日 （月）

＜形態について＞

形態	
集合	集合研修のみ
集合 オン	集合研修＆オンライン研修
オン	オンライン研修のみ

※オンライン研修では集合研修と同等の研修効果が得られない可能性があります。ご理解の上、お申し込みください。

研修・研究・情報拠点

静岡市教育センター

〒420-0949　静岡県静岡市葵区与一６丁目17―10

TEL:054-275-2027　FAX:054-251-3333

（研修第２係）

【学習指導力】に関する研修　全19講座

基礎期 充実期 深化期 管理職

対象 教職員（こ小中高）集合120名+オンライン

対象となるキャリアステージの目安です。「管理職」は管理職の先生方にぜひ参加していただきたい研修です。

「オンライン」は所属校からオンラインで視聴することが可能です。演習ができないなど、集合研修と同等の研修効果が得られない可能性があります。

基礎期 充実期 深化期 管理職

対象 教職員（こ小中高）集合120名+オンライン

1「深い学び」の実現に向けた授業づくり

主体的・対話的で深い学びを通して目標を実現する授業において、教師が果たす役割としてどんなことをイメージしておく必要があるのか、具体的な実践例と演習を通して元視学官からそのヒントを学びます。

日時場所：7月21日（金）14:00～16:30　教育センター

講　師：澤井　陽介　氏（大妻女子大学教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職

対象 教職員（こ小中高）集合120名+オンライン

2 子どもの資質・能力の育成を目指した学習評価

これまで難しく曖昧になりがちであった評価規準の設定方法などを学びます。子どもを見取る力を高め、授業を洗練させることなど念頭に、「いつでも、どこでも、だれでも」できる学習評価のヒントを田村学先生から直接学びます。

日時場所：7月7日（金）14:00～16:30　教育センター

講　師：田村　学　氏（國學院大學教授）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中）集合120名＋オンライン

3 授業づくり研修 国語科

資質・能力を育成する国語の授業づくりについて、中学校国語科の教科調査官から学びます。指導と評価の一体化、国語におけるICTの効果的な活用など、具体的な事例を基にお話しいただきます。講義はオンラインで視聴することも可能です。

日時場所：7月28日（金）9:30～12:00　教育センター

講　師：鈴木　太郎　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中）集合120名

4 授業づくり研修 小学校社会科

学習指導要領が目指す、社会科における授業づくりや学習評価のポイントについて、具体的な実践事例を交えた講義や、グループ演習を通して学びます。

日時場所：7月27日（木）13:30～16:30　教育センター

講　師：小倉　勝登　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中）集合120名

5 授業づくり研修 中学校社会科（公民的分野）

学習指導要領が目指す、社会科（公民的分野）における授業づくりや学習評価のポイントについて、具体的な実践事例を交えた講義や、グループ演習を通して学びます。

日時場所：8月8日（火）13:30～16:30　教育センター

講　師：磯山　恭子　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中）集合120名+オンライン

6 授業づくり研修 算数・数学科

算数・数学科における学習指導要領の趣旨を実現する授業の在り方を学びます。授業づくりのヒントを得られる絶好のチャンスです。講義はオンラインで視聴することも可能です。

日時場所：8月1日（火）13:30～16:30　教育センター

講　師：笠井　健一　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中高）集合120名

7 授業づくり研修 理科

問題解決の過程の中で、「理科の見方・考え方」を働かせ、「主体的・対話的で深い学び」を通して目標を実現した子どもの姿について教育課程調査官から直接ポイントを学びます。

日時場所：8月3日（木）13:30～16:30　教育センター

講　師：有本　淳　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（小中）集合120名

8 授業づくり研修 音楽科

現役の小学校教員として、多くの研究と実践を積まれている平野先生から、楽しみながら資質・能力を育成するためのコツや、「音楽づくり」の授業のポイントを学びます。小学校向きの内容ですが、中学校の先生方の参加もお待ちしています。

日時場所：8月8日（火）9:00～12:00　教育センター

講　師：平野　次郎　氏（筑波大学附属小学校教諭）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員(こ小中高)集合120名

9 授業づくり研修 図画工作科・美術科

図工・美術科における「深い学び」とはどんな学びなのか。講師は教科調査官も務めた奥村先生です。表現と鑑賞の関わりをふまえ、子どもの姿や作品または実技演習から授業改善のヒントを学びます。図工の授業づくりに苦戦されている先生方の参加もお待ちしています！

日時場所：8月4日（金）14:00～16:30　教育センター

講　師：奥村　高明　氏（日本体育大学教授　元教科調査官）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員（中高）集合50名

10 授業づくり研修 技術・家庭科（技術分野）

内容Ｄ「情報の技術」の（２）双方向性のコンテンツと（３）計測と制御のプログラミングによる問題解決的な学習に焦点を当て、micro:bit を教材にして題材や授業の展開について学びます。

日時場所：７月31日（月）9:00～12:00　　教育センター

講　　師：室伏　春樹　氏（静岡大学講師）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員（小中）集合50名

11 授業づくり研修 家庭、技術・家庭科（家庭分野）

主体的・対話的で深い学びを創りだす条件や、これまでの授業のどこをどう変えれば良いのか、家庭科の学習を、子どもにとって豊かで楽しいものにするための授業づくりのヒントを、講義・演習を通して学びましょう。

日時場所：８月４日（金）13:30～16:30　　教育センター

講　　師：勝田　映子　氏（帝京大学教授）

基礎期 充実期 深化期　　対象 外国語専科教員（悉皆）・教職員（小中）集合80名

12 授業づくり研修 外国語活動・小学校外国語科

今年も直山視学官に小学校外国語教育における授業づくりのポイントを楽しく、わかりやすくお話しいただきます。学習指導要領実施３年目が終了しました。ご自分の実践を思い浮かべながら、更に理解を深めていきましょう。

日時場所：7月18日（火）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：直山　木綿子氏（文部科学省初等中等教育局視学官）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員（小中）集合120名

13 授業づくり研修 中学校外国語科

今年度は、中学校３年生で「全国学力学習状況調査」が行われます。その問題や結果を基に、「知識・技能」「思考・判断・表現」の力を見取るには、どのような問題を作成し、それをどう評価していくのかを一緒に考えます。

日時場所：7月28日（金）13:30～16:30　　教育センター

講　　師：入之内　昌徳　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員（小中）集合120名

14 授業づくり研修 道徳科

『考え、議論する道徳』の授業づくり、子ども一人一人の可能性を引き出すICTの効果的な活用等お話いただきます。多くの実践に触れ、自らも授業を行っている教科調査官から、直接学ぶことができます。授業事例や演習を通して、教師側、子ども側から授業を考えます。

日時場所：８月７日（月）13:30～16:30　　教育センター

講　　師：浅見　哲也　氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合120名

15 授業づくり研修 生活・総合的な学習の時間

確かな資質・能力を育む生活科・総合的な学習の時間の学習の評価における課題について、講義と演習を通して学びます。これからの時代においてますます重要な役割を果たす総合的な学習(探究)の時間について、具体的な子どもの姿を通して語り合いませんか？

日時場所：７月26日（水）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：齋藤　博伸 氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員（小中高）集合36名

16 新聞を活用した授業づくり

学習指導要領において、情報活用能力の育成のため、新聞などの活用を図ることが明記されています。ＡＩ時代こそ新聞活用を！

具体的な実践について講義と演習を通して学びます。

日時場所：８月７日（月）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：矢澤　和宏　氏（静岡新聞社）

基礎期 充実期　　対象　教職員（こ小中）集合60名

17 運動好きの児童を増やすための実技指導研修会（小学校）

全ての児童が楽しく、安心して運動に取り組むことができるよう、「ボール運動系」における指導の在り方について実技を通して学びます。また、講師を招いて「器械運動系」の指導の在り方についても実技を通して学びます。

日時場所：８月４日（金）13:30～16:30　　静岡市立北部体育館

講　　師：坂部　真史　氏（ヤマ・スポーツクラブ）

基礎期 充実期　　対象 教職員（小中）集合60名

18 運動好きの生徒を増やすための実技指導研修会（中学校）

全ての生徒が楽しく、安心して運動に取り組むことができるよう、「陸上競技」における指導の在り方について実技を通して学びます。また、講師を招いて「ゴール型球技」の指導の在り方についても実技を通して学びます。

日時場所：７月31日（月）13:30～16:30　　静岡市立北部体育館

講　　師：小野澤　宏時　氏（静岡県ラグビーフットボール協会）

基礎期 充実期　　対象 教職員（こ小中）集合40名

19 水泳実技指導研修会

全ての児童・生徒が楽しく、安心して運動に取り組むことができるよう、「水泳運動系」における指導の在り方について実技を通して学びます。

日時場所：６月14日（水）14:00～16:30

静岡市営西ヶ谷屋内プール

講　　師：杉山　勉　氏（静岡県スイミングクラブ協会）

【生徒指導力】に関する研修　全10講座

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）集合90名

20 アンガーマネジメント研修

「怒りの感情」はどのようにコントロールできるのか、感情的になる子どもとどう向き合えばよいのか、自らの力で感情をコントロールし、よりよい人間関係を築くための方法を学びます。

日時場所：6月23日（金）13:30～16:30　教育センター

講　師：佐藤　恵子　氏（アンガーマネジメントジャパン代表理事）

基礎期 充実期 深化期 管理職　対象 教職員（こ小中高）集合80名

21 性の多様性研修
～性的マイノリティについて理解しよう～

性（セクシュアリティ）の多様性や性的マイノリティの児童生徒の生活上の困難、医学上の位置付け等の基礎知識と、学校の役割や支援を要する子どもへの教員としての対応を学びます。

日時場所：12月13日（水）14:00～16:30　教育センター

講　師：松尾　由希子　氏（静岡大学准教授）

基礎期 充実期　対象 教職員（こ小中高）集合120名

22 子どもが変わる学級づくりのポイント
～よりよい「学級経営」に大切なこと～

「人の話を聴けない」「自分たちで動けない」「指示待ち」そんな悩みがよく聞かれます。子どもが主体的に動ける学級とはどんな学級なのでしょう。学級づくりで大切なことを学びます。

日時場所：7月10日（月）14:00～16:30　教育センター

講　師：久我　直人　氏（鳴門教育大学教授）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）集合120名

23 子どものレジリエンスを育てるには

子どもたちが様々な困難に出会った時に、落ち込んでもそこから回復していくために必要な考え方や行動の仕方を身に付けられるようにするために、専門家の立場からお話しいただきます。

日時場所：6月12日（月）14:00～16:30　教育センター

講　師：小林　朋子　氏　（静岡大学教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職
対象 教職員（こ小中高）集合120名＋オンライン

24 不登校支援のプロセス

登校しぶりや不登校の児童生徒に対する見立てと支援について、最新の動向を踏まえ、専門家の立場からお話しいただきます。また、演習を通して具体的な対応策について考えます。

日時場所：9月12日（火）14:00～16:30　教育センター

講　師：伊田　勝憲　氏（立命館大学教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職
対象 教職員（こ小中高）集合120名＋オンライン

25 特別支援教育研修
～通常級における発達障害のある子どもへの支援～

通常学級に在籍する、発達障害のある子どもに対してどういった支援をしたらいいのか、また支援の際に心がけることは何かを具体例を交えて学ぶ研修です。

日時場所：6月21日（水）14:00～16:30　教育センター

講　師：井上　秀和　氏
（国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター総括研究員）

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）集合60名

26 教育のユニバーサルデザイン1
発達障害の理解と支援

様々な発達障害の基礎的な特性理解、それらを踏まえた子どもの見立てや支援について演習を交えながら具体的に学びます。障害特性から子どものあらわれの理由についても考えます。

日時場所：5月9日（火）14:00～16:30　教育センター

講　師：野村　和代（常葉大学教育学部講師　医学博士）

問合せ先：特別支援教育センター　255-3600、3644

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）集合50名

27 教育のユニバーサルデザイン2
支援が必要な子へのアセスメント

発達検査等を子どものあらわれとどのように結び付けて考えるか、さらに、どのように支援につなげていくか、具体例を通して学びます。検査からわかる子どもの強みを活かした支援についても考えます。

日時場所：7月20日（木）14:00～16:30　教育センター

講　師：石川　慶和（静岡大学　准教授）

問合せ先：特別支援教育センター　255-3600、3644

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）オンライン

28 教育のユニバーサルデザイン3
通常学級のUD～学級経営編

どのクラスにも在籍すると言われる特別な配慮を要する子どもたち。気になる子とその「周囲」への働きかけにより、だれもが安心して生活し、学ぶことができる学級づくりについて、ユニバーサルデザインの視点から学びます。

日時場所：6月9日（金）14:00～16:30　オンライン

講　師：阿部　利彦（星槎大学大学院　教授）

問合せ先：特別支援教育センター　255-3600、3644

基礎期 充実期 深化期　対象 教職員（こ小中高）オンライン

29 教育のユニバーサルデザイン4
通常学級のUD～授業編

障害の有無にかかわらず、より多くの子どもたちにとってわかりやすい授業をめざし、授業をユニバーサルデザイン化するポイントを学びます。一人でも多くの子どもが「わかった」「できた」という授業づくりについて、具体を通して考えます。

日時場所：8月7日（月）14:00～16:30　オンライン

講　師：阿部　利彦（星槎大学大学院　教授）

問合せ先：特別支援教育センター　255-3600、3644

【課題対応力】に関する研修　全5講座

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合120名

30 魅力と特色ある学校づくり

「ふるさとに誇りをもち、将来をたくましく、豊かに、勇気をもって生き抜く児童生徒の育成」を学校教育目標に掲げた高知市立義務教育学校土佐山学舎。
地域学習とキャリア教育を軸とした「土佐山学」や地域と共にある学校づくりなど、義務教育９年間を通した特色ある学校づくりについて学んでいきます。

日時場所：10月20日（金）14:00～16:30　教育センター
講　　師：竹崎　優子　氏（義務教育学校土佐山学舎 元校長）

基礎期 充実期 深化期　　対象 教職員(小中高)・学校司書　オンライン

31 情報活用能力を育む授業づくり
～本とICTのベストミックス～

子どもたちが情報活用能力を身に付けるために、学校図書館の果たす役割に期待する声が高まっています。この講座では、実際の授業場面で本とＩＣＴを活用した言語活動や探求活動をどのように実践するか考えていきます。また、学校教育における著作権についても学びます。

日時場所：７月５日（水）14:30～16:30　オンライン
講　　師：塩谷　京子氏（放送大学客員准教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合120名

32 子どもを育てる保護者との信頼関係づくり
～保護者対応の事例から学ぶ～

多くの先生方が悩んでいる保護者対応について学びます。全国を飛び回り、数多くの保護者トラブルの解決に向けて相談活動を行っている、保護者対応の第一人者による講義と演習です。

日時場所：６月20日（火）14:00～16:30　教育センター
講　　師：小野田　正利　氏（大阪大学名誉教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合120名

33 地域とともにある学校づくり
～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組のために～

静岡市内のコミュニティ・スクールの取組や各学校における地域学校協働活動の様々な実践事例を知り、学校と家庭・地域との連携・協働体制の在り方について理解を深めます。

日時場所：８月２日（水）13:30～16:30　清水庁舎ふれあいホール
講　　師：西　孝一郎　氏（文部科学省CSマイスター）
問合せ先：教育総務課　354-2369、2524

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合30名

34 日本語指導
～外国につながりのある子どもたちへのきめ細やかな支援～

日本語指導が必要な児童生徒に対しての支援について、学級でできる支援の実践例を紹介し、演習します。また、保護者対応、校内での連携方法など、よりきめ細かな支援についても学んでいきます。

日時場所：８月３日（木）14:00～16:30　教育センター
講　　師：未定
問合せ先：特別支援教育センター　255-8275

☆★ 県総合教育センター(あすなろ)の研修会参加について ★☆

県総合教育センター（あすなろ）で実施される各種研修会（希望研修、講演の聴講）への参加希望者は、別紙参照の上、静岡市教育センターに申し込んでください。
（静岡市教育センターから県総合教育センターに一括で申し込みます。）

【マネジメント力】に関する研修　全4講座

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合 20名

35 ファシリテーションで育む3つの教師力
～マネジメント・授業力・モチベーション～

思いや考えを引き出し、合わせるファシリテーション力。子ども主体の授業のまとめ方、学級経営、活発な会議の運営等、様々な場面で活かせる理論や実践的なスキルを身に付けることができる研修です。（全３日間の研修です。）

日時場所：6月19日(月)・7月24日(月)・9月22日(金)
14:00～16:30　　教育センター

講　　師：イムソネ　氏（イークルール株式会社CEO）

充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合120名

36 学校安全・リスクマネジメント研修

危機に強い学校づくりにどう取り組むべきか。安全管理・安全教育による未然防止（リスクマネジメント）と、危機発生時の対応・再発防止策等（クライシスマネジメント）について、講義と演習を通して学びます。

日時場所：10月30日（月）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：木宮　敬信　氏（常葉大学教授）

基礎期 充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合100名

37 教師の働き方 意識改革

働き方改革の実践事例紹介ではなく、参加者ご自身に働き方改革について考えていただく研修会です。よりより授業づくり、よりよい学級づくりのために、自分や子どもとの時間を大切にする、自分の働き方を見つめ直します。

日時場所：1月19日（金）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：庄子　寛之　氏（東京都 公立小学校指導教諭）

充実期 深化期 管理職　　対象 教職員（こ小中高）集合80名

38 学校に関する訴訟・判例
～学校の危機管理のポイントはこれだ～

「学校事故」「教員の不適切な指導・体罰」「いじめ問題への対応」などの判例に基づいて、裁判所は教員のどのような行為を評価しているのかを、弁護士がわかりやすく解説します。また、演習とグループ協議を通して、法的根拠に基づく危機管理上のポイントについても学びます。

日時場所：１月15日（月）14:00～16:30　　教育センター

講　　師：興津　哲雄　氏（弁護士）

☆★研修受講に関する注意事項★☆

1　自然災害等による研修の中止等の対応について
≪基本的な対応について≫
- 研修の中止、延期もしくは、開始時刻の変更（以下　中止等）については、気象庁及び静岡地方気象台が発表する警報等により決定します。
- 研修の中止等の情報は、静岡市教育センターで決定次第、メール等でお知らせします。
- 研修の全部又は一部を中止等した場合の代替措置等は、後日連絡します。

2　研修中の撮影（写真・動画）・録音及び情報機器使用について（経年研修を含む）
- 研修中の撮影、録音は原則禁止しています。
  ※ただし許諾された場合は、所属校所有の機器に限り、撮影・録音を可能とします。
- 研修中の携帯電話、スマートフォンの使用は、緊急連絡時以外は禁止しています。
- 所属校所有の情報機器（USB、タブレット、パソコン等）の持ち込みは、所属長の許可を得た物に限ります。
  ※持参が必要な場合は、事前に通知文等で連絡します。

★☆ 申込みについて ☆★

1 申込期間

参加希望研修開催日の2週間前まで

※申込期間を過ぎた場合でも、定員の枠内で随時受け付けますので、電話で申込状況をお問い合わせください。

※所属長から参加の許可を得た後、一講座ずつ各自申し込んでください。

※定員に達した場合は、申込期間内でも受付を終了する場合があります。

2 申込方法

静岡市立小中学校に所属の方は
下のクラスルームから
Google フォームでお申し込みください

クラスコード

葵区	z y p d b l e
駿河区	t z l m j w z
清水区	g h t h t m o

shizuoka.ednet.jp の
アカウントをお持ちでない方は
下のＱＲコードを読み取ってください

https://forms.gle/QFySGoQK1Yg2Ue3m6

※原則、学校・職場の端末での入力をお願いします。

※フォームを送信後、Chromebook にログインしたアカウント（入力したアドレス）宛に回答のコピーが届きます。届いたメールを確認の上、申込みの控えとしてご利用ください。（回答のコピーは、迷惑メールフォルダに届くことがあります）

※申込後のキャンセルは電話で受け付けます。

3 その他

・申込期間終了後の欠席は、担当課へ電話連絡してください。（欠席届の提出はありません）ただし、当日の欠席については、直接教育センターにご連絡ください。

・各希望研修に示されているキャリアステージ（育成指標との関係）は目安であり、そこに該当しなくても受講できます。（ただし、研修内容は示されているステージ向けに設定しています。）

4 研修内容の詳細については、担当課へ問い合わせてください。